

園芸市場情報

平成25年11月号

www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

11月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年並か！

連載 第70回 特ダネ・花前線 P12

連載 第77回 やっちゃば閑話
「届かない想い」 P14

<今月の1枚>

＊＊大田市場にチーバくん登場＊＊

東京都中央卸売市場大田市場で、千葉県のマスコットキャラクター「チーバくん」がデザインされた出荷箱を発見しました。

なお、「チーバくん」のデザインは、県への簡単な手続きだけで、原則無償で、千葉県産の野菜等の出荷箱に使用することが出来ます。



C O N T E N T S (目次)

I 青果情報

- 01 10月(中旬まで)の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
- 04 11月の見通し
- 05 品目別生産出荷概況
- 05 特集「秋冬ねぎ」
- 06 だいこん、にんじん
- 07 キャベツ類、ほうれんそう
- 08 ねぎ、きゅうり

II 花き情報

- 09 10月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)
- 10 11月の見通し
- 10 キンギョソウ、日本水仙
- 11 ガーベラ、カラー(水生)
- 12 特ダネ・花前線
(1) Photoレポート in 大田市場

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 13 9月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 14 「届かない想い」

V 首都圏掲示板

- 15 『柿の日』4県合同試食会
「いちごパックの量目変更が広がっています。」

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ± 2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 10月(中旬)までの経過

野菜類

気象	本県(千葉市)の10月上中旬の気象データでは、平均気温は20.9℃(平年比+1.7℃)と平年よりかなり高く、日照時間は77時間(平年80時間)と平年よりやや少なく、降水量は台風26号による豪雨で433mm(平年153mm)と平年より大幅に多くなった。
入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、関東高冷地や北海道、東北産が中心となった。 入荷量は、夏の高温・乾燥や、その後の台風の影響で、「キャベツ類」「レタス類」「ばれいしょ」「かんしょ」等、多くの品目で前年を下回った。 結果、入荷量は10月上中旬計で89,436t(前年比91.8%)と前年よりかなり少なくなった。
相場	入荷量の少なかった「キャベツ類」「レタス類」「ばれいしょ」など多くの品目で前年よりも大幅な高値となった。一方で、「ほうれん草」「トマト」は連休に入荷が集中するなどして、前年よりかなり安値となった。 結果として、価格は10月上中旬計で216円/kg(前年比109.9%)と前年に比べかなり高値となった。

果実類

入荷量	「みかん類」「りんご類」「かき類」を中心に出回った。 「みかん類」は高温・乾燥の影響で前年より大幅に少なく、「かき類」は豊作であった前年よりかなり少なかった。 結果として、入荷量は、10月上中旬計で、28,092t(前年比81.2%)と前年より大幅に少なかった。
相場	入荷が少なかった「みかん類」が大幅な高値となったほか、多くの品目で前年を上回る価格となった。 結果として、10月上中旬計で277円/kg(前年比114.3%)と前年よりもかなり高値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成25年9月下旬～10月上旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	9月下旬				10月上旬				10月中旬				10月上中計			
		開市日数		本年7日・前年6日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年7日・前年9日		開市日数		本年15日・前年17日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	43,966	109.6	245	121.2	46,969	95.8	225	113.3	42,467	87.7	206	105.9	89,436	91.8	216	109.9
だいこん	全国	4,280	124.0	131	148.8	4,590	104.0	112	134.6	4,030	89.7	86	132.6	8,620	96.8	100	135.0
	千葉	6	25.1	137	135.6	115	69.7	99	150.4	333	53.3	79	127.1	448	56.7	84	133.7
にんじん	全国	2,681	118.1	136	122.3	2,795	106.0	131	110.9	2,521	84.7	121	121.8	5,316	94.7	126	116.7
	千葉	3	219.3	173	89.4	3	106.6	161	120.5	3	276.8	167	126.1	6	159.8	164	123.3
はくさい	全国	3,683	118.4	83	151.4	4,659	98.5	81	162.8	4,662	97.9	49	106.4	9,322	98.2	65	135.8
キャベツ類	全国	4,994	113.2	100	192.4	5,306	93.7	84	185.7	4,779	79.9	83	225.7	10,085	86.6	83	204.3
	千葉	36	6487.9	82	139.3	191	257.2	65	175.3	366	95.9	84	219.1	557	122.2	78	203.2
ほうれんそう	全国	309	105.1	717	102.4	460	117.0	579	81.4	421	92.7	504	82.9	881	104.0	543	82.8
	千葉	23	145.5	595	105.1	34	100.9	481	107.5	30	84.7	398	82.2	64	92.6	442	94.8
ねぎ	全国	1,796	132.8	280	90.3	1,972	112.6	251	73.4	1,743	87.7	243	88.5	3,715	99.4	247	80.8
	千葉	12	75.1	360	98.4	18	118.9	284	78.0	20	85.4	260	87.7	39	98.5	272	84.0
レタス類	全国	2,993	99.2	191	184.4	3,083	89.4	162	149.6	2,732	89.8	161	120.1	5,816	89.6	161	134.3
	千葉	11	134.4	263	105.9	11	119.5	256	103.2	11	89.9	255	108.1	22	103.2	255	105.8
きゅうり	全国	2,213	110.6	366	165.7	2,315	95.6	276	116.1	1,835	93.3	260	92.7	4,150	94.6	269	104.7
	千葉	91	100.2	357	163.6	89	88.0	281	121.5	97	116.7	249	92.8	187	101.0	264	106.6
なす	全国	923	97.8	407	161.8	1,008	86.0	303	107.5	866	69.9	273	121.3	1,873	77.7	289	114.5
	千葉	11	63.8	374	239.5	11	82.1	319	127.7	10	117.3	263	107.0	21	95.9	292	117.7
トマト	全国	2,252	84.5	402	112.1	2,070	86.2	532	120.3	2,404	137.1	338	58.8	4,474	107.7	428	85.8
	千葉	398	68.0	354	116.2	486	88.4	502	119.0	536	125.1	289	52.3	1,023	104.5	390	81.5
ピーマン	全国	675	93.1	385	257.2	618	83.6	364	211.9	624	91.1	377	190.8	1,242	87.2	370	201.2
	千葉	3	81.6	453	218.0	3	97.5	425	147.7	3	90.3	433	161.6	6	93.5	429	155.0
さといも	全国	369	101.0	292	116.7	408	87.2	259	102.9	402	80.5	238	104.7	810	83.7	249	104.0
	千葉	211	111.7	273	115.0	145	76.3	233	101.8	106	98.6	203	114.4	251	84.3	220	104.7
ばれいしょ類	全国	2,589	108.9	138	169.8	2,946	93.2	119	140.3	2,321	82.4	107	122.1	5,268	88.1	114	132.0
たまねぎ	全国	3,472	119.3	113	129.6	3,431	90.3	107	126.0	3,009	81.9	105	131.5	6,440	86.1	106	128.7
生しいたけ	全国	168	115.7	1,009	100.2	212	98.1	997	100.9	180	65.4	965	101.7	392	79.8	982	101.7
かぼちゃ	全国	1,332	107.8	123	119.5	1,333	86.7	110	111.5	1,141	79.9	100	114.2	2,475	83.4	105	112.9
さやえんどう	全国	5	142.1	1,097	54.8	7	119.6	872	59.8	7	68.7	841	95.3	14	88.0	857	77.8
かんしょ	全国	1,098	115.2	164	109.0	1,283	94.0	164	105.7	1,115	82.9	158	103.8	2,398	88.5	161	104.9
	千葉	651	107.8	148	120.7	746	84.9	138	108.2	666	79.4	132	105.9	1,412	82.2	135	107.1
かぶ	全国	357	111.9	170	114.3	465	105.0	144	103.1	475	88.3	128	100.4	939	95.8	136	102.2
	千葉	225	136.9	155	121.3	298	124.8	137	109.3	285	86.3	130	104.1	582	102.5	134	106.9
ごぼう	全国	317	104.5	230	100.3	299	96.4	233	97.3	266	64.4	232	103.3	566	78.1	232	100.7
	千葉	3	104.5	391	112.0	8	127.4	250	92.6	7	124.3	244	88.6	14	125.9	247	90.7
こまつ菜	全国	349	114.2	358	110.8	408	111.4	297	77.1	331	96.1	299	95.3	739	104.0	298	85.0
	千葉	31	153.7	336	110.8	34	131.3	303	83.9	27	82.8	306	106.2	61	104.0	304	95.1
こねぎ	全国	114	95.2	1,100	109.2	135	102.6	891	97.7	113	81.3	817	98.3	248	91.6	858	98.5
わけぎ	全国	7	115.8	719	103.0	8	111.0	593	93.1	7	87.5	586	110.5	15	98.5	590	101.7
糸みつば	全国	45	102.2	666	125.5	53	105.5	424	80.6	53	93.0	335	78.4	106	98.9	379	80.1
しゅんぎく	全国	21	113.6	1,501	110.6	42	153.5	781	60.6	47	107.9	611	67.5	88	125.6	691	65.6
	千葉	3	88.8	1,656	112.6	6	111.1	910	65.1	6	56.3	658	73.2	12	74.1	781	73.6
にら	全国	244	102.2	501	120.9	272	92.7	474	120.4	251	82.7	455	124.1	522	87.6	465	122.3
セルリー	全国	281	115.6	220	85.9	304	105.9	183	85.8	219	74.8	252	124.6	523	90.2	212	102.0

品目	産地	9月下旬				10月上旬				10月中旬				10月上中計			
		開市日数 本年7日・前年6日				開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年9日				開市日数 本年15日・前年17日			
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	77	158.7	246	98.9	118	132.2	199	86.3	131	115.0	173	86.1	248	122.6	185	86.7
ブロッコリー	全国	488	89.8	422	105.5	605	84.8	434	116.2	666	90.5	343	93.4	1,271	87.7	386	104.3
サラダ菜	全国	36	129.4	491	134.3	33	95.5	372	91.9	31	79.9	411	133.6	64	87.3	391	110.5
	千葉	14	152.0	476	138.6	13	105.7	342	98.9	10	65.4	380	139.1	24	83.3	359	117.4
パセリ	全国	21	128.9	1,215	39.4	24	109.1	985	38.7	24	105.2	829	70.7	48	107.0	906	49.4
	千葉	7	126.0	1,136	38.0	10	118.0	896	40.8	11	114.6	723	68.4	21	116.1	802	51.2
チンゲンサイ	全国	144	104.9	304	107.2	164	99.2	275	92.1	131	68.6	301	134.0	295	82.8	286	110.7
エンダイブ	全国	8	95.3	612	143.0	10	91.7	397	118.6	8	71.8	384	121.6	18	81.6	391	120.3
ミニトマト	全国	520	107.4	737	94.1	535	110.8	868	112.0	503	112.9	812	91.2	1,038	111.8	841	101.3
	千葉	97	144.2	440	59.9	94	125.9	617	89.7	98	169.4	627	76.6	192	144.9	622	83.5
とうもろこし	全国	275	158.9	202	105.9	164	303.6	153	88.6	30	498.7	131	65.0	194	323.1	150	85.2
いんげん	全国	110	111.9	827	115.4	117	104.8	739	100.9	100	73.4	733	100.6	217	87.6	736	100.8
えだまめ	全国	213	73.6	698	127.1	121	52.4	662	120.8	45	43.6	836	151.1	166	49.7	710	129.0
やまといも	全国	62	93.7	515	110.6	68	93.9	506	108.9	56	72.7	498	108.7	124	83.0	503	108.9
	千葉	37	79.9	522	115.7	41	77.7	519	115.3	37	61.9	500	113.0	77	69.3	510	114.3
根しょうが	全国	147	92.9	395	89.8	143	95.6	355	87.9	138	80.2	386	101.1	281	87.3	370	94.4
マッシュルーム	全国	31	97.7	895	121.2	36	100.1	920	112.9	34	87.6	925	114.3	70	93.6	923	113.6
外国産	—	898	101.4	459	117.7	1,043	100.4	394	96.5	865	87.8	438	104.0	1,908	94.3	414	99.9
果実総量	—	12,926	102.5	311	100.2	14,139	87.8	285	108.8	13,953	75.4	268	119.4	28,092	81.2	277	114.3
みかん類	全国	1,608	92.3	232	110.2	3,389	94.4	204	112.9	4,477	74.3	190	129.8	7,865	81.8	196	123.2
(ハウスみかん)	全国	124	105.5	659	103.6	18	101.4	607	103.8	12	230.8	553	116.0	29	130.7	585	104.5
かんきつ類	全国	393	84.0	201	127.5	344	75.5	194	124.5	304	85.8	195	123.5	648	80.0	195	124.1
りんご類	全国	1,995	117.5	247	92.4	2,460	116.5	253	94.6	2,337	92.6	252	103.8	4,797	103.5	253	99.4
(ふじ)	全国	6	110.5	296	83.5	41	514.7	252	81.1	31	82.5	242	89.2	72	158.5	248	88.9
いちご類	全国	14	126.9	1,613	108.7	15	110.5	1,802	118.4	16	94.7	1,843	105.0	30	101.8	1,823	110.4
メロン類	全国	354	98.3	401	106.7	388	90.0	379	109.2	306	78.5	455	134.9	694	84.5	412	120.5
	千葉	8	126.2	376	85.9	7	97.7	368	78.4	6	68.4	547	131.0	13	80.6	457	104.0
(アールスメロン)	全国	241	117.7	439	103.9	213	103.8	428	101.0	155	67.7	584	142.9	368	84.7	494	118.8
	千葉	8	123.3	383	87.6	7	97.2	366	77.9	6	68.3	546	130.9	13	80.3	456	103.7
すいか類	全国	265	132.5	149	83.0	94	143.8	170	83.4	65	94.3	205	94.3	160	118.4	184	87.5
	千葉	59	105.1	158	81.9	32	148.6	156	100.1	13	680.1	170	97.6	45	191.5	160	101.6
なし(豊水)	全国	1,424	58.1	246	91.3	209	13.5	242	127.3	29	26.0	234	137.1	238	14.3	241	127.7
	千葉	26	12.3	239	87.0	6	15.9	292	122.2	0	3.1	129	56.1	6	13.7	286	120.4
なし(新高)	全国	768	249.0	193	86.6	697	76.4	240	146.2	604	64.2	269	133.4	1,301	70.2	253	138.3
	千葉	297	135.5	189	83.4	80	23.7	190	113.3	8	11.3	189	112.8	88	21.6	190	113.2
もも	全国	239	78.8	435	101.3	81	69.9	410	105.3	12	48.7	417	99.5	93	66.3	411	104.2
ぶどう類	全国	1,394	101.3	673	104.4	1,139	82.0	652	107.7	745	64.2	697	113.9	1,884	73.9	670	110.1
くり	全国	223	81.7	492	127.5	238	73.8	501	129.0	164	75.1	506	121.6	402	74.4	503	125.9
かき類	全国	1,785	158.9	282	83.3	2,398	105.2	229	87.4	2,331	74.6	235	129.4	4,729	87.5	232	107.6
外国産	—	1,618	89.9	187	122.2	1,625	77.1	189	130.4	1,381	65.5	188	132.2	3,006	71.3	189	131.3

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

2 11月の見通し

野菜類

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

入荷量は、一部の品目で台風の影響を受けたものの、作柄はおおむね良好なため、多くの品目でほぼ平年並となり、全体では多かった前年を下回る見込みです。

価格は、安定した入荷から、多くの品目で平年に近い水準で落ち着く見込みです。

「キャベツ類」等は安かった前年を上回り、「トマト」等は高かった前年を下回る見込みで、全体では前年をやや上回る見込みです。

果実類

「みかん類」を中心に「りんご類」「かき類」が出回ります。

入荷量は、「みかん類」は前年並、「りんご類」は不作であった前年を上回り、「かき類」は前年を下回り、全体では前年を下回る見込みです。

価格は、「りんご類」は荷動きが見込まれるため、高かった前年並で、「かき類」は入荷量減少から前年を上回り、全体では前年を上回る見込みです。

東京都中央卸売市場における11月の見通し

()は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	12,500	12,878	97.1	12,210	75	60	125.0	69	8,515	66.1
にんじん	8,100	7,761	104.4	7,523	110	102	107.8	118	3,031	39.1
かぶ	1,800	1,884	95.5	2,052	120	113	106.2	109	1,395	74.0
キャベツ類	12,500	14,000	89.3	12,788	80	49	163.3	77	6,085	43.5
ほうれんそう	1,700	1,604	106.0	1,742	400	461	86.8	388	207	12.9
ねぎ	5,800	5,815	99.7	5,831	260	270	96.3	246	362	6.2
レタス類	6,300	6,335	99.4	6,724	170	205	82.9	160	94	1.5
きゅうり	4,700	4,792	98.1	4,641	360	349	103.2	377	442	9.2
トマト	5,000	4,774	104.7	5,018	400	554	72.2	405	639	13.4
かんしょ	3,400	3,446	98.7	3,236	165	158	104.4	170	2,016	58.5
ばれいしょ	8,000	8,232	97.2	7,462	100	87	114.9	113	10	0.1
さといも	1,300	1,349	96.4	1,308	210	203	103.4	210	211	15.6
早生みかん	18,000	18,106	99.4	18,664	225	242	93.0	222	0	0.0
りんご(ふじ)	5,200	4,567	113.9	5,839	260	263	98.9	245	0	0.0
かき(富有)	2,900	3,127	92.7	3,106	260	204	127.5	237	0	0.0
いちご類	510	465	109.7	566	1,700	1,747	97.3	1,455	1	0.2

前年比10%以上

前年比10%以下

3 品目別生産出荷概況

秋冬ねぎ

主要産地のねぎの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	24年11月入荷量	24年11月シェア率
青森県	908 t	15.6 %
茨城県	868 t	14.9 %
埼玉県	406 t	7.0 %
秋田県	234 t	4.0 %
千葉県	362 t	6.2 %

今後の競合産地の動向は?

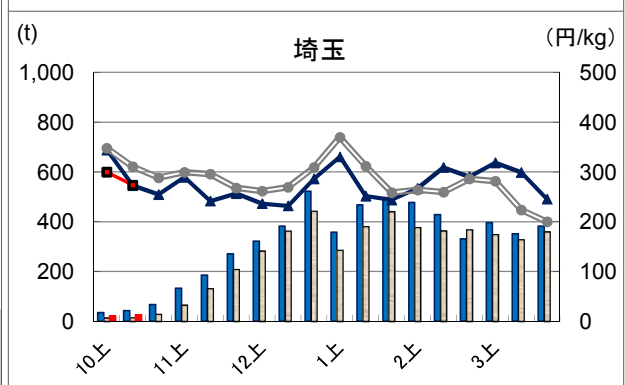
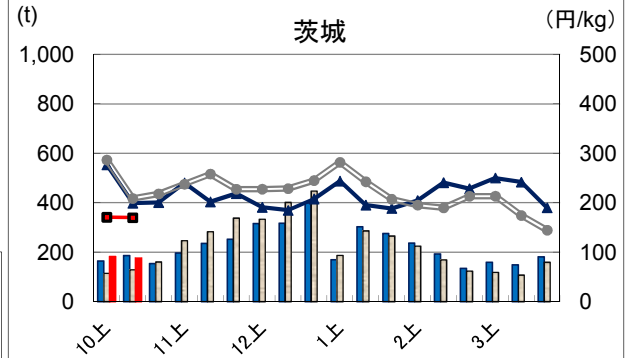
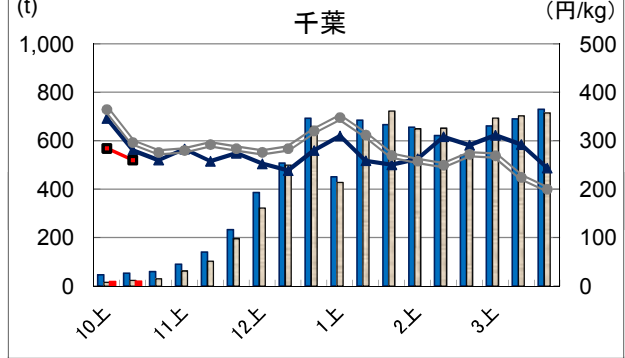
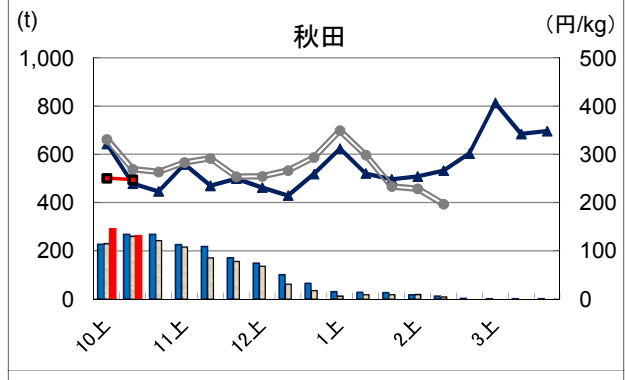
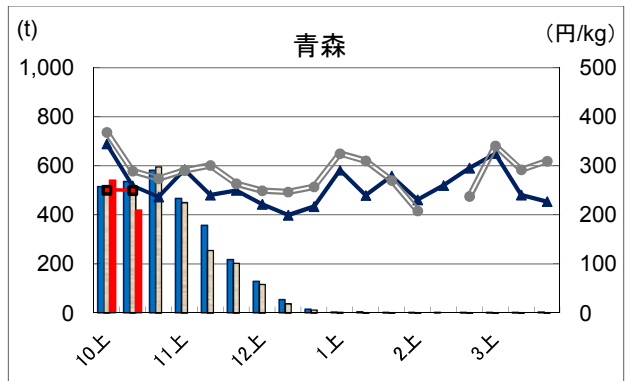
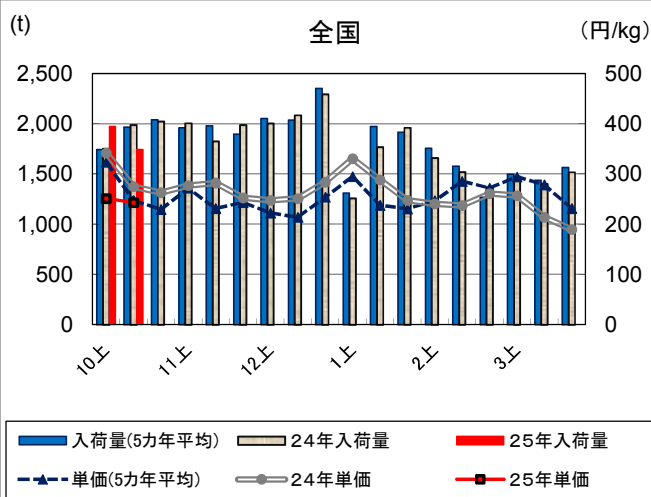
東京都中央卸売市場における秋冬ねぎは、11月から3月まで主に千葉県、埼玉県、茨城県等の関東産地から入荷します。

特に千葉県は、12月から3月まで入荷量1位を誇ります。

11月は、夏から入荷している青森県や秋田県等の東北産地から、関東産地への切り替わり時期になります。

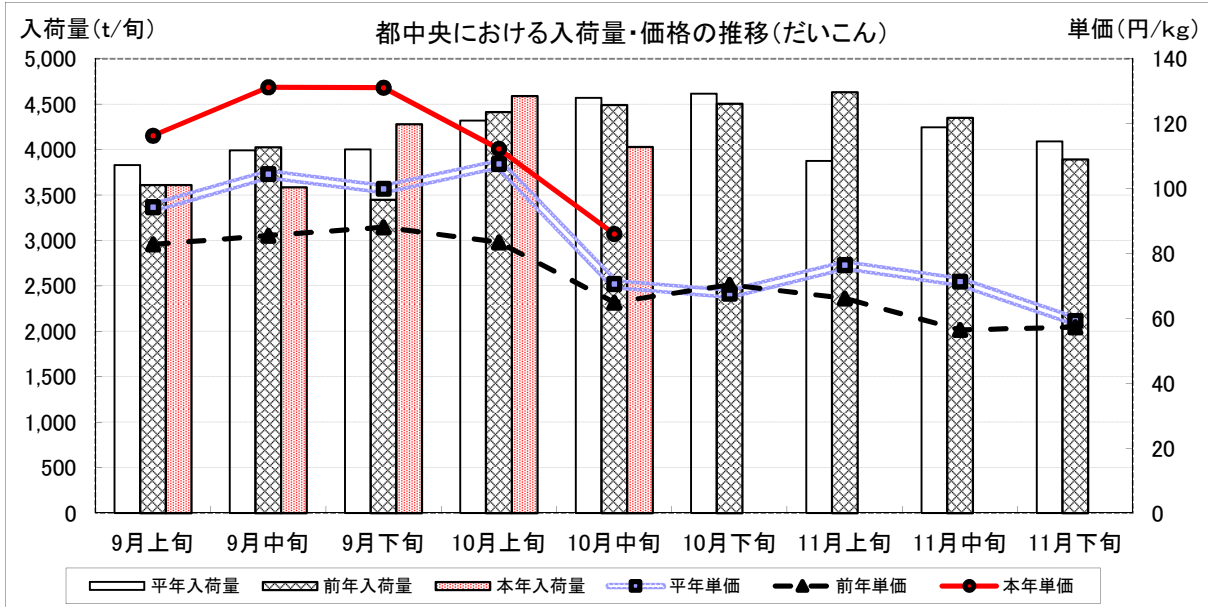
本年の青森県産、新潟県産の今後の入荷見通しについては、台風の影響は少ないものの、春先からの天候不順の影響で切り上がりが見込みです。

今後増加する関東産については、台風26号により、葉折れ等が発生していて、秀品率低下が懸念されます。11月の入荷量では、茨城県産は多かった前年並、埼玉県産は平年並を見込んでいますが、東北産と千葉県産の状況次第では、品薄から価格が上がる可能性があります。



だいこん

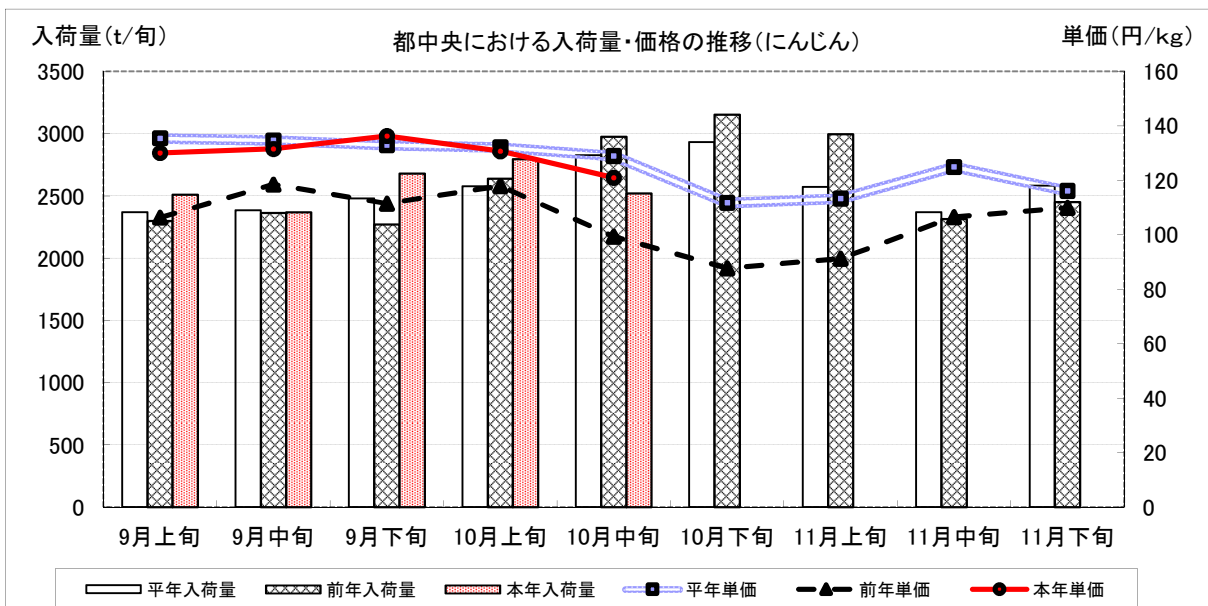
入荷予測	12,500t(前年比97.1%、平年比102.4%)
価格予測	75円(前年比125.0%、平年比108.7%)
市況予測	上旬:弱保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	千葉県; 台風により一部が冠水したが、全体への影響は少ない。出荷量は多かった前年を下回る見込み。
	神奈川県; 台風により一部で塩害、葉折れが発生したが、11月の出荷量は平年並みの見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値

にんじん

入荷予測	8,100t(前年比104.4%、平年比107.7%)
価格予測	110円(前年比107.8%、平年比93.2%)
市況予測	上旬:強保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	北海道; 地域により差はあるが、前年より早い切り上がりが予想される。出荷量は前年をやや下回るものの、平年を大幅に上回る見込み。
	千葉県; 台風により冠水し、出荷できないほ場がある。出荷量は、少なかった前年を上回るが、平年より少ない見込み。

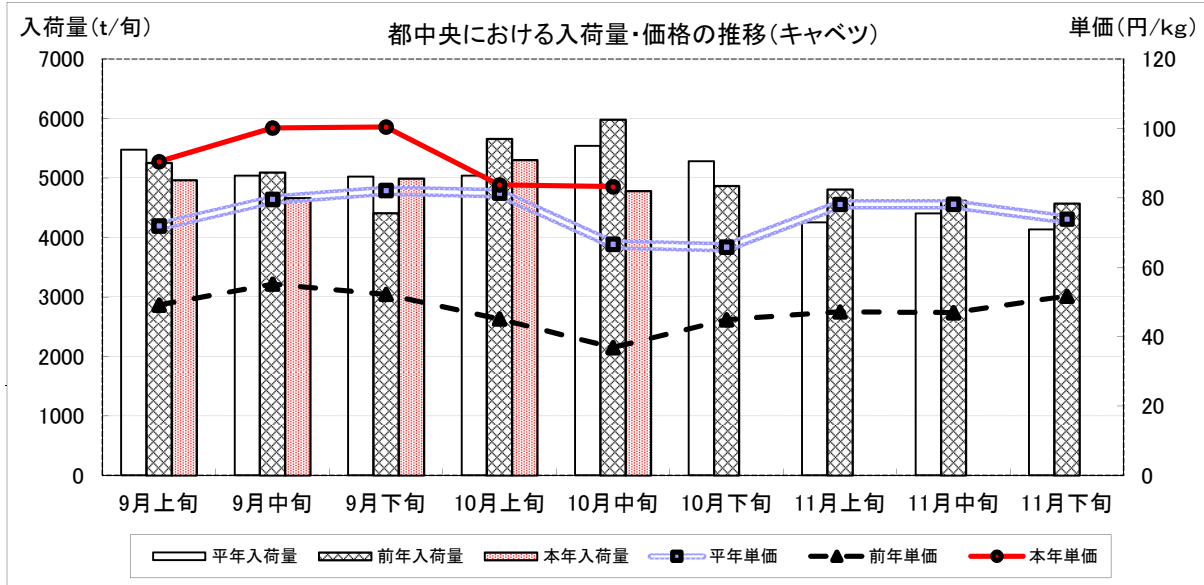


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値

※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

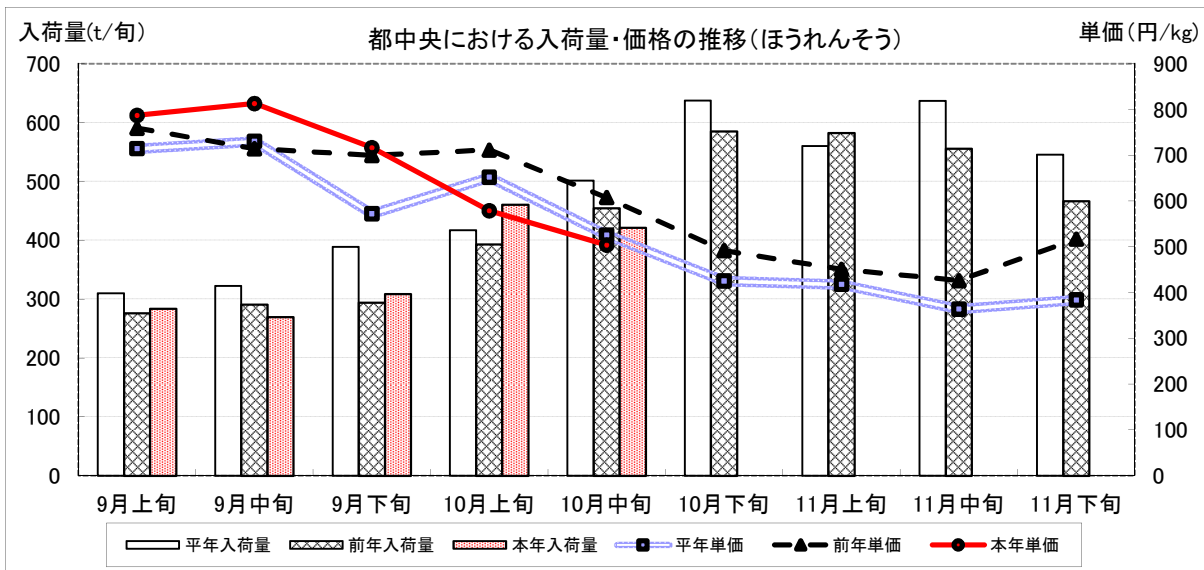
キャベツ類

入荷予測	12,500t(前年比89.3%、平年比97.7%)
価格予測	80円(前年比163.3%、平年比103.9%)
市況予測	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	千葉県: 台風により一部が冠水したが、影響は少ない。出荷量は多かった前年より少なく、平年並の見込み。
	愛知県: 台風の影響で一部で生育が遅れているほか、11月出荷の作付がやや減少している。11月の出荷量は多かった前年より少なくなる見込み。



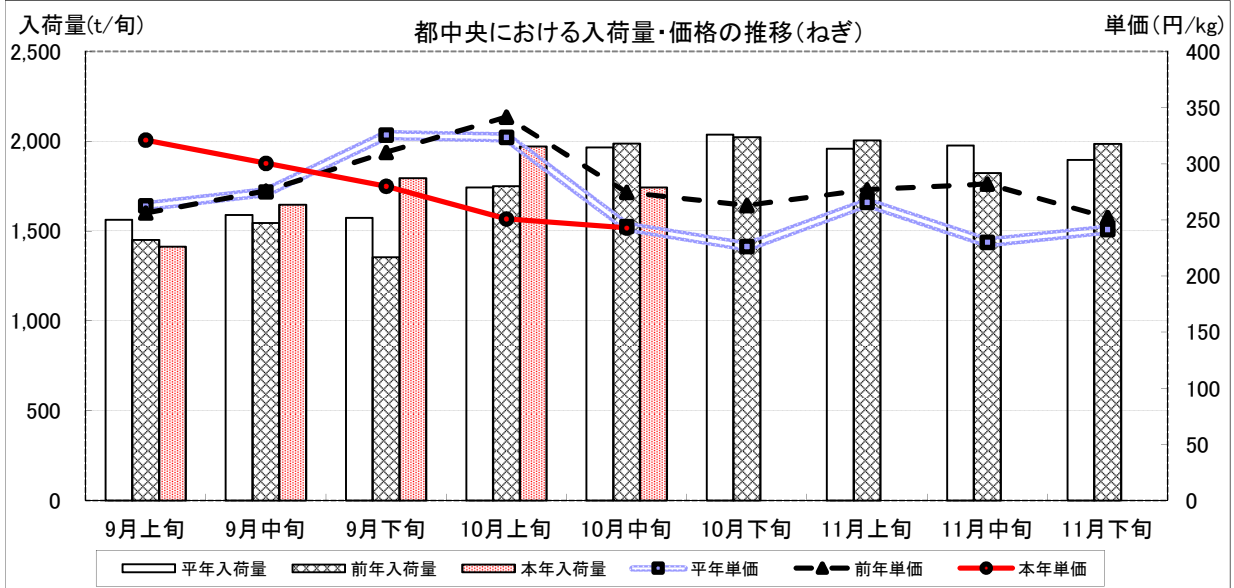
ほうれんそう

入荷予測	1,700t(前年比106.0%、平年比97.6%)
価格予測	400円(前年比86.8%、平年比103.1%)
市況予測	上旬;弱保合、中旬;弱保合、下旬;保合
主産地の概況	群馬県: 台風の影響は軽微で生育は順調。入荷量は前年並の見込み。
	千葉県: 台風により一部で風ずれが発生したが、大きな影響はない。出荷量は少なかった前年より多く、平年並の見込み。



ねぎ

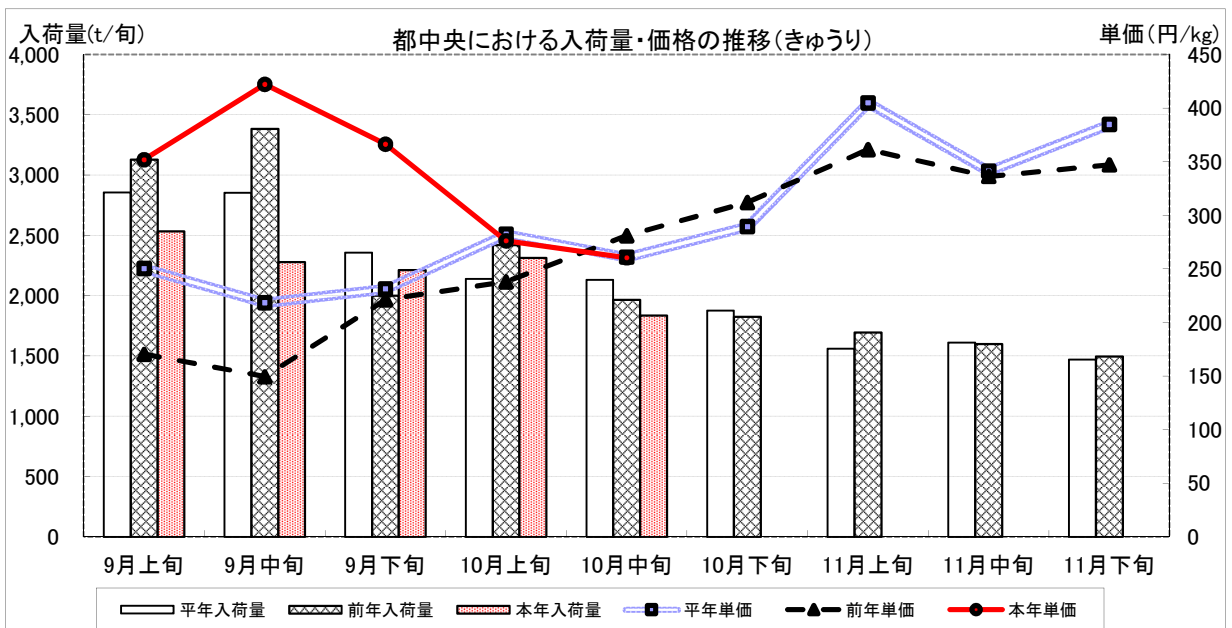
入荷予測	5,800t(前年比99.7%、平年比99.5%)
価格予測	260円(前年比96.3%、平年比105.7%)
市況予測	上旬:保合、中旬:強保合、下旬:強保合
主産地の概況	青森県; 台風の影響により一部で葉折れが発生した。出荷量は中旬以降減少し、前年並となる見込み。
	秋田県; 夏の日照不足や豪雨により、生育がやや不良となった。切り上がりが早まり、出荷量は前年よりやや少なくなる見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値

きゅうり

入荷予測	4,700t(前年比98.1%、平年比101.3%)
価格予測	360円(前年比103.2%、平年比95.5%)
市況予測	上旬:保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	埼玉県; 抑制栽培は夏の高温から定植が遅れたが、促成栽培は順調に生育している。出荷量は前年並の見込み。
	宮崎県; 抑制栽培の生育は順調で、促成栽培も前年並に作付け予定。出荷量は前年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値

※: 市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

II 花き情報

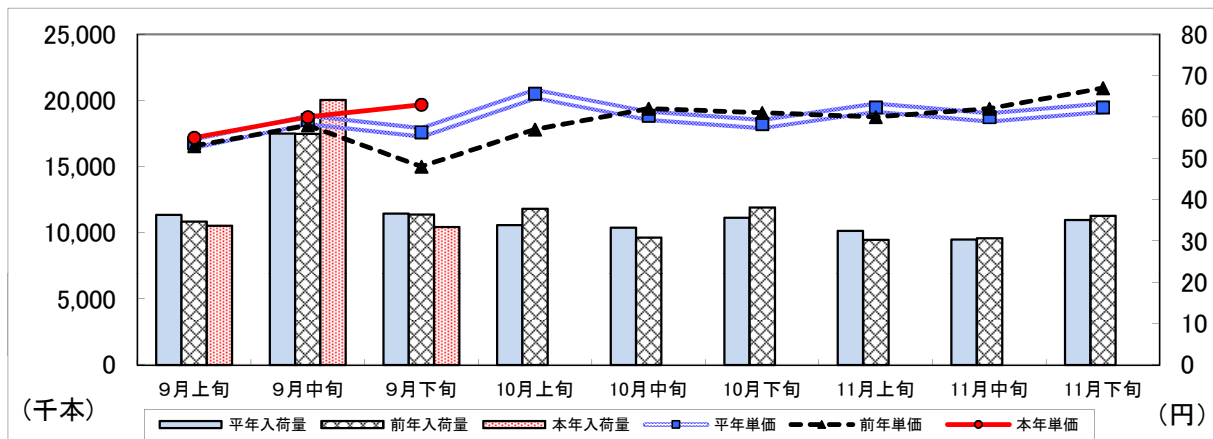
1 10月の経過（切花）

業務向け以外に大きな需要が無く、入荷減であったが相場は下げた。

（1）販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	入荷量は減少し、平年を下回った。
	中旬	入荷量はやや増加したが、平年を下回った。
相場	上旬	業務向け以外に大きな需要が無いことから引き合いが弱く、単価は下落し平年を下回った。
	中旬	需要の低迷に加え台風による買い控えもあり、単価は続落し平年を下回った。
品目等	上旬	単価を下げる品目が多い中で、菊類は業務需要に向けた引き合いが強く、堅調な取り引きとなった。
	中旬	需要の低迷から、入荷量の多かったカーネーションやトルコギキョウをはじめ、ほとんどの品目で単価が下落した。

（2）入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成
 平年値は過去3カ年の平均

（3）品目別経過

（上～中旬）

トルコギキョウ	「大田花き」：中旬以後、福島、秋田などの高冷地産と、福岡、静岡、熊本などの西南暖地産の出荷が重なったため潤沢な入荷となり、取引は軟調であった。 「世田谷花き」：長野・福島・千葉・福岡・熊本などの各産地より潤沢な入荷となった。 「東日本板橋」：高冷地と暖地の出荷が重なったため、入荷数量は多めであった。
カーネーション	「大田花き」：ブライダル向けの需要はあるが、全体としては引き合いは弱く、低調な取引となった。 「世田谷花き」：台風の影響もあり小売向けの引き合いは弱く、宴会需要中心の取引となった。 「フラワーポート」：暖地からの出荷が始まったことから入荷量が増加し、価格は低迷した。
鉄砲ユリ	「大田花き」：岐阜産、千葉産が中心。中旬から潤沢な入荷となり、相場は低迷した。 「F A J」：千葉、埼玉産中心の入荷。葬儀等の業務需要向けが中心となったが、低調な取引であった。 「世田谷花き」：千葉産中心の入荷。入荷量は少ないが引き合いも弱く、相場は保合であった。
バラ	「大田花き」：国産品は夏期の高温の影響により下位等級の比率が高くなった。輸入品はエクアドル、コロンビア産は少ないが、ケニア産は潤沢な入荷となった。 「世田谷花き」：入荷量は上旬は多めであったが、気温の低下と共に減少した。ブライダル需要の引き合いは強いが、店頭の小売りの向けの動きが鈍かった。 「フラワーポート」：丈の長い等級は比較的引き合いが強いが、短い等級は厳しい販売状況となった。

2 1 1月の見通し

キンギョソウ

産地の見通し							
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	11月出荷見込み		11月の ピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		千本 (前年比)	千本 (前年比)				
県内 南房総市 鴨川市 館山市	20.0 100%	1,600 100%	800 100%	35	30	35	①高温が続いたため、開花が平年より1週間程度前進し、茎は細めになっている。 ②主な品種はアスリート系、メリーランド系、雪姫。

日本水仙

産地の見通し							
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	11月出荷見込み		11月の ピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		千本 (前年比)	千本 (前年比)				
県内 鋸南町 南房総市 鴨川市	35.0 100%	500 100%	60 100%	30	30	40	①8月の高温乾燥で平年より生育が遅れ気味である。促成栽培は10月中旬から出荷が始まり、10月下旬から数量が増加する見込み。普通栽培は12月上旬頃の出荷開始の予定。 ③定年帰農した60代の鋸南町生産者10名を対象に、「日本水仙いきいきセミナー」を開催中。

ガーベラ

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	11月出荷見込み		11月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	白子町	2.8 100%	116 100%	116 100%	33	33	33	①花色が良く品質良好。台風の被害も無く平年並みの出荷予定。 ②大輪系、小輪系、スパイダー系。花色は、ピンク系、黄色系、オレンジ系、ホワイト、複色、レッド等に加え、ミックスがある。
	旭市	5.0 100%	520 100%	520 100%	30	30	40	
静岡県		— —	3,500 100%	2,100 100%	30	35	35	①気温の低下とともに出荷量が増加し、品質も安定してくる。出荷量は2,500～3,000ケース/日。 ②キムシー、バナナ、ローラ等
市場の見通し								
大田花き		入荷量は各産地とも昨年並みで推移する。婚礼需要に向けた引き合いが強まる見込み。						
世田谷花き		入荷量は徐々に増加していく。宴会需要に向けた引き合いが強まり堅調相場と予想。						

カラー（水生）

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	11月出荷見込み		11月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	君津市	6.8 97%	40 80%	40 80%	5	25	70	①10月16日の台風26号の影響により、11月は出荷量の減少が見込まれる。 ②ウェディングマーチ(70%)、アクアホワイト(30%)。 ③10月に開催されたIFEXに出展した。
	熊本県	5.5 86%	8 80%	1 85%	30	30	40	
市場の見通し								
東日本板橋		暖地中心の入荷。プライダル向けの引き合いが見込まれる。						

3 特ダネ・花前線

(1) Photoレポート in 大田市場

【今年のカボチャは、ちょっと小さめ ～ハロウィン向け「カボチャ市」開催】

ハロウィンの定番アイテムであるカボチャの市が、9月30日に(株)大田花き、10月4日に(株)F A Jで開かれました。

今年は天候の影響で作柄が悪いため、小さめのカボチャが多く入荷量も少ないことから、高単価での取引となりました。



【第3回 NAMAHA GE ダリア総選挙開催】

10月7日に東京都中央卸売市場の大田市場花き棟中央通路において、秋田県による「ダリア総選挙」が開催されました。これは、市場を訪れた買参人が秋田県オリジナル新品種の人気投票を行うもので、上位の品種は、秋田産ダリアのブランドである、「NAMAHA GE ダリア」に選ばれるというものです。

この取り組みも3年目となり、関係者の間で「NAMAHA GE」ブランドの認知度が着実に向上しています。

【リリーアベニュー盛大に開催】

ユリの普及団体であるリリー・プロモーション・ジャパンが大田市場の卸、仲卸業者と連携して、ユリのPR活動「リリーアベニュー」を10月21日～25日まで場内各所で開催しました。

仲卸店舗前ではユリのオブジェ展示とアレンジのデモンストレーション。中央通路では全仲卸出展によるアレンジのコンペディションが行われ、場内はユリの彩りと甘い香りに包まれました。また、仲卸通りにはキャンペーンガールのリリーエンジェルも登場し、イベントに花を添えていました。



Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	9月				累計 (H25.4月～H25.9月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	23,197	200	95	133	151,582	172
だいこん	2,478	123	82	161	16,612	83
にんじん	1,364	139	90	120	9,747	133
はくさい	1,633	92	117	148	8,779	66
キャベツ	4,868	85	101	151	29,396	77
ねぎ	647	326	93	119	5,533	263
トマト	1,471	371	100	116	9,510	299
きゅうり	1,016	389	77	221	6,845	260
ばれいしょ	1,248	132	109	159	8,560	112
たまねぎ	1,717	119	103	123	11,903	85
レタス	1,593	176	98	145	8,598	154
果実	7,045	272	106	90	38,222	291
みかん	467	255	127	86	1,057	401
かき類	456	293	242	81	460	296
グレープフルーツ	264	118	146	92	1,722	148
なし類	2,647	215	110	72	5,937	246
ぶどう類	660	629	94	110	1,607	637
いちご類	4	1,278	95	140	1,071	805
すいか類	232	151	98	94	6,730	182
メロン類	148	338	85	102	3,306	345
バナナ	587	132	74	130	3,926	153
りんご	704	236	146	82	2,756	261
その他	214	163	88	101	1,529	156
青果物合計	30,456	216	97	118	191,333	196

2. 花き

単位：千本(鉢)、円/本(鉢)、%

品目	9月				累計 (H25.4月～H25.9月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	3,814	56	107	107	18,887	51
きく	1,423	64	114	100	6,732	56
バラ	113	62	100	134	767	54
カーネーション	473	49	90	128	2,360	46
枝物	64	90	112	104	307	95
鉢物	53	158	92	103	739	123
その他	2	209	100	190	23	138
花き合計	3,933	58	107	107	19,956	55

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

やっらゃば閑話

－ 届かない想い －

少し前に、日本の東方沖およそ1,600キロの太平洋で、世界最大の海底火山を発見したとのニュースを目にしました。面積は日本の国土の約8割に当たる31万平方キロ・メートル、高さ約3,500メートルと凄いものらしい。

でも、正直言って「ふ～ん。」って感じで受け止めました。見えないし、日本の領土が広がる訳でもないし、ないない尽くしで、「それがどうしたの？」って思いで記事を読みました。

どんなに大きく高い山でも、また、海面まであと1メートルとせまっけていても、海の上に頭を出していなかったら、研究者にとっては大きな意味を持つとしても、多くの人々には何の意味もないことだと思います。

1952年に海上保安庁の職員31名が遭難、全員殉職した伊豆諸島南部の海底火山・明神礁（みょうじんしょう）の噴火。結局島にはなりませんでしたが、公海上で新たに形成された島は、第一発見国がその領有を宣言できるため、噴火の際には、外国の艦船が頻繁に出没していたとのこと。

また、静岡県伊東市沖合の手石海丘（ていしかいきゅう）では、1989年7月9日に群発地震が最高潮となり、すわ一大事、噴火かと取材陣が伊東市に押しかける事態となりました。そして翌々日の7月11日に大噴火。それは、海岸線から直接海底火山の噴火を見ることができる世界でも希な現象でした。

ところが、噴火の直前に、DESIRE -情熱-、ミ・アモーレ [Meu amor é...] で有名な中森明菜が、届かぬ想いを苦にしてか、当時熱愛中であった近藤真彦の自宅で自殺未遂を起こすという事件が発生。

当日のニュースは、自殺未遂がトップ扱いで、噴火は、火山学者の世界的大ニュースとの思いもむなしく小さな取扱いに終わってしまい、激怒する学者もいたと聞きます。

中森明菜の自殺未遂の方が世間の関心を引くに決まっているのですから、議論の余地もなく当然トップニュースです。火山学者が自分達の研究対象に熱い思いを持つのは結構なことですが、テレビ等のマスコミの本質、大衆のニーズを全く理解していない人もいるものと感じました。

まあ、こんなことはどうでも良いのですが、結果的には観光地である伊東市周辺の風評被害が最低限に抑えられて、めでたしめでたしでした。また、その一方で、島にならなかったことはとても残念です。

自分の想いが、相手に受け入れられるのか、大衆の求めるものなのか、そして伝えたい相手にきちんと届いているのか？いつ、どこでも、どんな状況でもとても大切なことだと思います。

とてもとても奥が深くて難しい。う～ん、恋愛ゲームみたいなものですね！

首都圏掲示板



「柿の日」4県合同試食会

10月25日、東京都中央卸売市場大田市場で、日本園芸農業協同組合連合会と4県（和歌山、福岡、山形、熊本）のJA全農県本部等による合同試食会が開催されました。

大秋、平核無、松本早生富有の3品種が提供され、試食した買参人からは「今年の柿は甘い」との声が聞かれました。

また、この日、JA紀北かわかみのあんぼ柿、柿酢の試食宣伝も行われ、柿のシーズン本格化を印象付けていました。製造工程や果実の写真をA4サイズに印刷した資料を使い、衛生的な環境で製造されていることなどを説明していました。



4県連の駐在員が協同で試食品を配っていました



あんぼ柿の製造工程や果実の写真をまとめた資料



いちごパックの量目変更が広がっています。

10月2日、東京都中央卸売市場大田市場に、栃木県JAはが野のとちおとめが初入荷しました。今年よりパックの量目が300gから280gに変更されましたが、M：2,000円と昨年と同水準でのスタートとなりました。

栃木産とともに、茨城産・静岡産も今年度から280gに量目変更となり、重量当たりの単価を押し上げる見込みです。

